

第37回全日本中国語スピーチコンテスト鹿児島県大会

開催要項

1 目的

日本における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国民の相互理解と友情を深めることに寄与することを目的とする。

第37回全日本中国語スピーチコンテスト（以下「全国大会」という）へ各都道府県代表を推薦する予選大会の性格を持つ。

2 開催時期・会場

日時：2019年9月29日（日）	13:30	開会
	13:40	朗読部門・スピーチ部門開始
	15:30	休憩（審査）
	15:40	成績発表、表彰式、審査員長講評
	16:00	閉会

（部門の順番、時間はいずれも予定）

会場：鹿児島市山下町5-3 電話 099-223-4221

宝山ホール（鹿児島県文化センター） 第3会議室

3 主催・後援等

主催：鹿児島県日中友好協会、鹿児島市日中友好協会
（以下予定）

後援（順不同）：中華人民共和国駐福岡総領事館、鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、

協賛：中国東方航空鹿児島支店

4 出場規定等について

- ・ 審査は下記の部門に分かれて行われる。
「高校生部門」「大学生部門」「一般部門」
※尚、専門学校生は大学生部門とする。
- ・ 以下のいずれかの条項に当てはまるものは出場できない。
■ 「高校生部門」「大学生部門」「一般部門」の共通条項
 - ① 日本国籍を有しない者
 - ② 中国語を母語(注1)とする者及び中国語を母語として学んだ経験がある者
 - ③ 中国語を母語とする同居家族がいる者、またはいた者

- ④ 中国語を母語として授業を行っている学校（中華学校など）に在学中の者、または卒業した者
- ⑤ 業務として中国語を日常的に使用したことがある者、または現在使用している者
- ⑥ 過去、全国大会において優勝した者

※注1 母語とはその者の生活環境において使用されている言語（最初に身につけた言語）

■ 「高校生部門」のみの出場不可条項

- ① 日本の高校に在学していない者
- ② 中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことがある者（ただし留学は除く）

■ 「大学生部門」のみの出場不可条項

- ① 日本の大学（含短大）、大学院、専門学校（注1）、高専4年以上に在学していない者
- ② 中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことがある者（ただし留学は除く）
- ③ 出場時の年齢が30歳以上の者（「一般部門」から出場すること）

※注1 専門学校とは「専門士」の資格を与えられる学校を指す

■ 「一般部門」のみの出場不可条項

- ③ 2004年4月2日以降に生まれた者（すなわち中学生以下）
- ④ 中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことがある者（ただし留学は除く）
- ⑤ 大学、大学院、専門学校（専門学校については大学生部門条項注1を参照）に在学している者（ただし、出場時の年齢が30歳以上の場合はこれに限らない）

※出場資格に疑問のある場合は、主催者側が可否を決定する。

5 テーマ及び審査

- ・ テーマ：各部門ともに自由テーマ（5分以内）。
※発表原稿は過去未発表のものとする。

（参考）前回の全国大会受賞者のテーマ

第36回「大学生部門」 / 「自動運転が切り開く人とコンピューターが共存する時代」「直接話し、心つながる」「思いやりのバトンリレー」

「高校生部門」 / 「交流は日中友好の第一歩」「上海での迷子」「言葉を学ぶということ」

「一般部門」 / 「旅の思い出」「情熱があれば」「血縁に勝る縁」

- ・ 審査：各人のスピーチと審査員による中国語での質疑応答（1分前後）を行う。
- ・ 審査基準：
 - ① 中国語の運用が正確であるか。※歌などのパフォーマンスは不可
 - ② 発音、イントネーションが正確かつ流暢であるか
 - ③ 内容がテーマに沿っているか、スピーチとして構成と論旨が適切であるか
 - ④ 内容が理解されていて、質疑応答の際に説明できるか

- ・ 審査員（予定）
 - 潘 建 （中華人民共和国駐福岡総領事館領事）
 - 康上 賢淑（鹿児島国際大学経済学研究科教授）
 - 黄 博 （鹿児島県国際交流員、南京林業大学講師）

6 表彰

- ・ スピーチ及び朗読発表終了後、休憩期間中に審査員が判定会議で入賞者を決定する。
 高校生部門：第1位～3位
 大学生部門：第1位～3位
 一般部門：第1位～3位
- ・ 入賞者には賞状を授与する。
- ・ 全国大会への推薦は各部門上位1名とする。（ただし、複数県出場の場合、各県の上位1位とする）
- ・ 全国大会は **2020年1月12日（日）** に東京・飯田橋日中友好会館地下大ホールにて開催予定。
- ・ スピーチコンテストの被推薦者が、全国大会の予備審査を経て、全国大会へ出場することとなった場合、鹿児島県に本籍または住民票を有するについては鹿児島県日中友好協会より東京までの旅費補助として1人当たり金3万円が授与される。（鹿児島県以外に本籍または住民票を有するについては、自費での出場をお願いする。）

7 エントリー方法

- ・ スピーチコンテストへの参加を希望される方又は団体は、以下の書類を **9月24日（火）必着** で鹿児島大会事務局まで**郵送にて**提出すること。
 - ⑦ エントリー用紙（鹿児島県日中友好協会 HP (<http://jc-kgs.com/>) からダウンロードして下さい)
 - ⑧ スピーチ原稿コピー 中国語と日本語各1通

<エントリー用紙送付先>

〒892-0846

鹿児島市加治屋町 8-7-1

鹿児島県日中友好協会

全日本中国語スピーチコンテスト鹿児島大会事務局 宛

問い合わせ電話番号：090-3664-4799（浜野）

朗 読 部 門

1 目的

中国語学習を始めて一定期間以内の物を対象とし、更なる中国語の普及と質の向上を目的とする。

第36回全日本中国語スピーチコンテスト（以下「全国大会」という）へ各都道府県代表を推薦する予選大会の性格を持つ。

2 開催時期・会場

日時：2019年9月29日（日）	13:30	開会
	13:40	朗読部門・スピーチ部門開始
	15:30	休憩（審査）
	15:40	成績発表、表彰式、審査員長講評
	16:00	閉会
		（部門の順番、時間はいずれも予定）

会場：鹿児島市山下町5-3 電話 099-223-4221

宝山ホール（鹿児島県文化センター） 第3会議室

3 主催 鹿児島県日中友好協会、鹿児島市日中友好協会

4 各部門について

- (1) 大学生・大学院生の部（専門学校生含む）
- (2) 中学生・高校生の部
- (3) 一般の部（上記（1）（2）以外の者）

5 以下のいずれかの条項に当てはまるものは出場できない。

■ 「中学・高校の部」「大学・大学院の部」「その他一般の部」の共通条項

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 中国語を母語（注1）とする者及び中国語を母語として学んだ経験がある者
- ③ 中国語を母語とする同居家族がいる者、またはいた者
- ④ 中国語を母語として授業を行っている学校（中華学校など）に在学中の者、または卒業した者
- ⑤ 中国語を日常的に業務上・生活上で使用したことがある者、または現在使用している者
- ⑥ 中国語を日常語とする地域に継続1ヶ月以上滞在した経験のある者
- ⑦ 高校、大学、専門学校において中国語を学科専攻している者（過去に専攻していた者も含む）の内で学習期間2年を超えている者。

- ⑧ 学科専攻以外の者（第二外国語、中国語教室等で学習していた）の内で学習期間4年を超えている者。ただし、「一般部門」出場者に関しては、60歳以上で初めて中国語学習を始めた者は学習期間を問わない。

※注1 母語とはその者の生活環境において使用されている言語（最初に身につけた言語）

■ 「中学・高校の部」「大学・大学院の部」のみの出場不可共通条項

- ① 日本の該当する学校（専門学校（注1）含む）に在学していない者（専門学校生、高専4年生以上は大学・大学院部門とする）

※注1 専門学校とは「専門士」の資格を与えられる学校を指す

※出場資格に疑問のある場合は、主催者側が可否を決定する。

6 課題文および審査

- ・ 審査：各人が課題文を朗読し、審査を行う。
- ・ 審査基準：発音、イントネーションが正確かつ流暢であるか。
- ・ 審査員（予定）：スピーチ部門と同じ

※ 各部門の課題文は、鹿児島県日中友好協会 HP (<http://jc-kgs.com/>) からダウンロードして下さい

7 表彰

- ・ スピーチ及び朗読発表終了後、審査員が判定会議を開き入賞者を決定する。
大学・大学院部門；1位～3位
中学・高校部門；1位～3位
一般部門：第1位～3位
- ・ 全国大会への推薦は各部門上位1名とする。（ただし、複数県出場の場合、各県の上位1位とする）
- ・ 全国大会への推薦者は音源審査にて入賞者（優秀賞）が12月上旬に決定する。
- ・ 音源審査入賞者（優秀賞）は2020年1月12日（日）に東京・飯田橋日中友好会館地下大ホールにて開催予定の全国大会で、表彰および朗読発表を行う。
- ・ 朗読発表の被推薦者が、音源審査を経て、全国大会で表彰および朗読発表を行うこととなった場合、鹿児島県に本籍または住民票を有するについては鹿児島県日中友好協会より東京までの旅費補助として1人当たり金3万円が授与される。（鹿児島県以外に本籍または住民票を有するについては、自費での出場をお願いする。）

8 エントリー方法

- ・ スピーチコンテスト朗読部門への参加を希望される方又は団体は、以下の書類を9月24日（火）必着で鹿児島大会事務局まで郵送にて提出すること。

① エントリー用紙（鹿児島県日中友好協会 HP）からダウンロードして下さい）

<エントリー用紙送付先>

〒892-0846

鹿児島市加治屋町 8-7-1

鹿児島県日中友好協会

全日本中国語スピーチコンテスト鹿児島大会事務局 宛

問い合わせ電話番号：090-3664-4799（浜野）